

城里町議会視察研修報告書

1 番 高橋 裕子

日時：2022 年 11 月 11 日（金）

場所：龍ヶ崎市役所

1. 防災・減災日本一及び災害時受援計画について

・防災アプリ

避難場所（AED 設置個所も掲載予定）など地図上に掲載し、経路が検索できるシステムは素晴らしいと感じた。

・広報誌全戸配布

ポスティングによる全戸配布は、予算に次第で取り入れてはいかがか。

現在、城里町では常会に加入していない家庭が多く、エコス等置いてあるものの配布されることによって目にする機会が増えると思う。

・防災士 250 名

城里町にどの程度いるのか。年配の方が多いと説明があったが、市の支援で試験を受け多数いる事により防災意識の向上が図れる。

・コミュニティーセンターと小中学校の防災機材

万が一に備えた施設が市内に 13 カ所存在し、数日はひとまずの安心が得られる。

・議員の LINE グループ

防災担当者が振り分けられ、LINE グループが存在する。いざ災害があった際に、それがあると助かると感じた。

2. 龍ヶ崎歴史民俗資料館視察

時代の経過を実物、レプリカを含め詳しく展示しており、改めて時間をかけ行きたいと感じた。綿を織る方が常駐していて龍ヶ崎市として力を入れているのがわかる。

3. たつのこ産直市場

小さい場所ではあったが品目が多く、珍しい野菜もあり直売所なだけに当然、安価。また、市役所入口に直売所がある事に驚いた。

議員だけでなく、町職員の方々にも刺激になる点が多いのではないかと感じた。

防災に関し、説明された職員の方の自信溢れる姿は市民の安心材料のひとつと感じる。